

清
等

田舎野武志

種考作
世貞

女六編

仙臺集

名雙寺

松
野





九六編上



田貞馬

糖丸下

Handwritten signature or text in cursive style.

田舎源氏

上冊

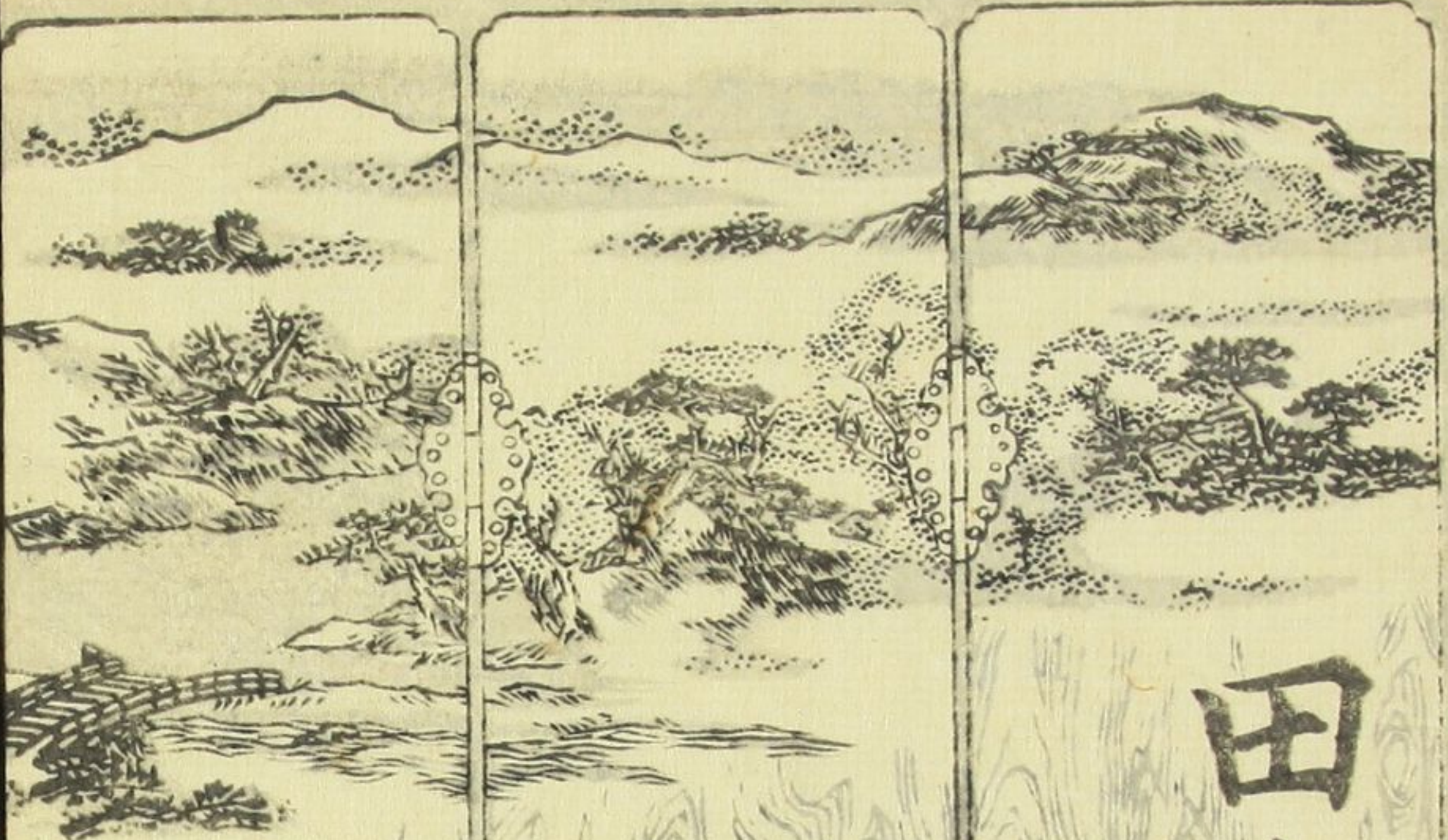
第六編

柳亭種彦作

歌川國貞画

通油町

仙鶴堂壽梓

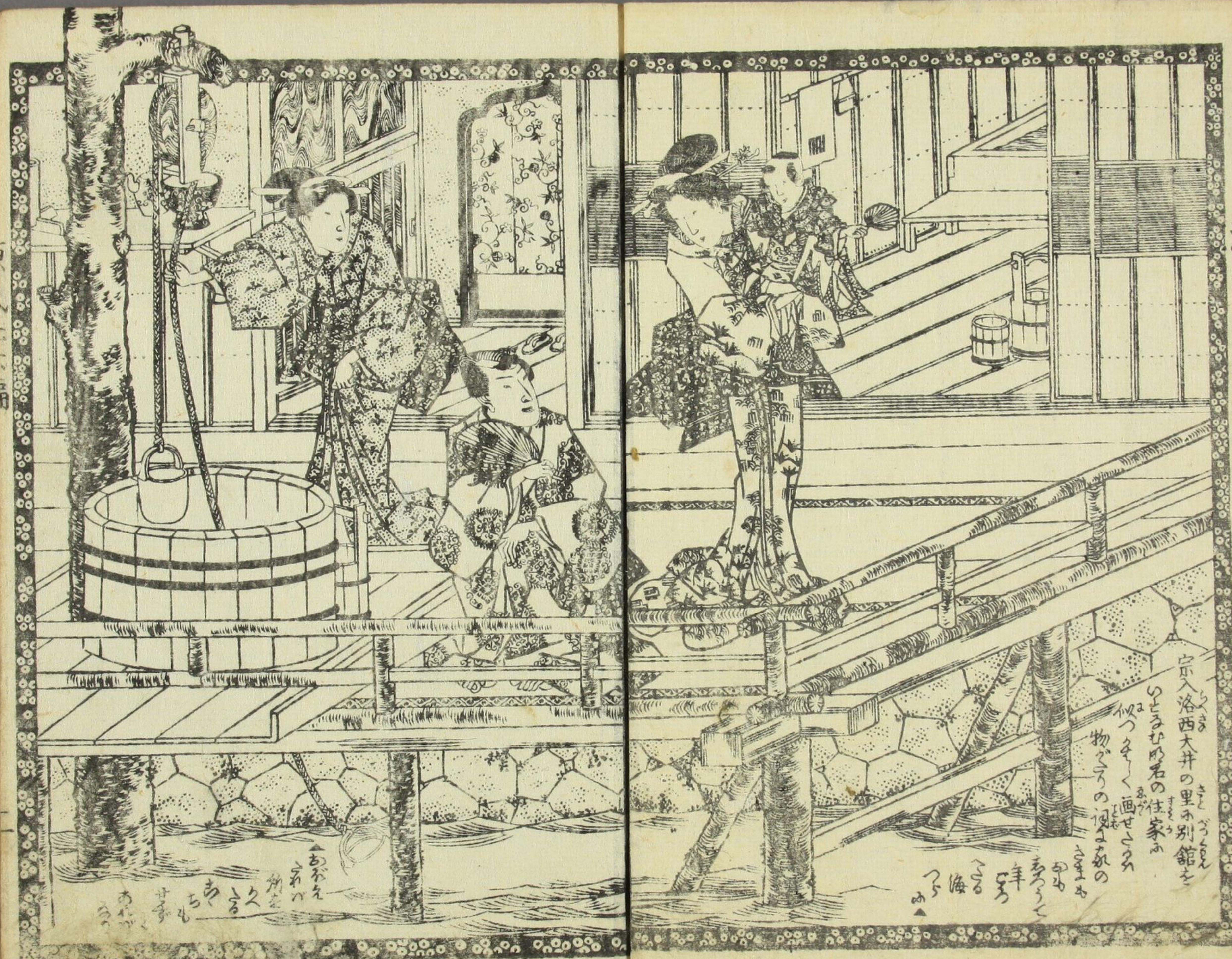


小波沼を袴小仕立仙臺平と羽織まきる古裁の記録で説法入
 めざし祖師一代記で軍書簿入をさる三階かまかろ生中二階
 か勤平と勤類人奇とぬれを造化も又それかひれと巴かろ我
 忘れて嘆や黄鶴頭河骨の園生刻の水は完きと不思後と
 のひハ昔ゆと今ハ牡丹子珍貴の時雨ハ陰子の振袖最長と
 取えたる系髪女の皇女者文金橋田の陰子の振袖最長と
 繪草紙は源氏と終る後溜瀉本と和文直く表裏されど彼沼の
 袴の類重く袴の筋も信通り也去年今年と高く程くくく自も
 倦れちと強と書と入ると又平酒の羽織也和くまゆもを異業が蛙より
 力をさぬと歌詠の言似平このる不覺あれど春の珍貴あるお出
 音も止がら時雨方須様本不形せぬとひろく也

天保九年戊戌孟春

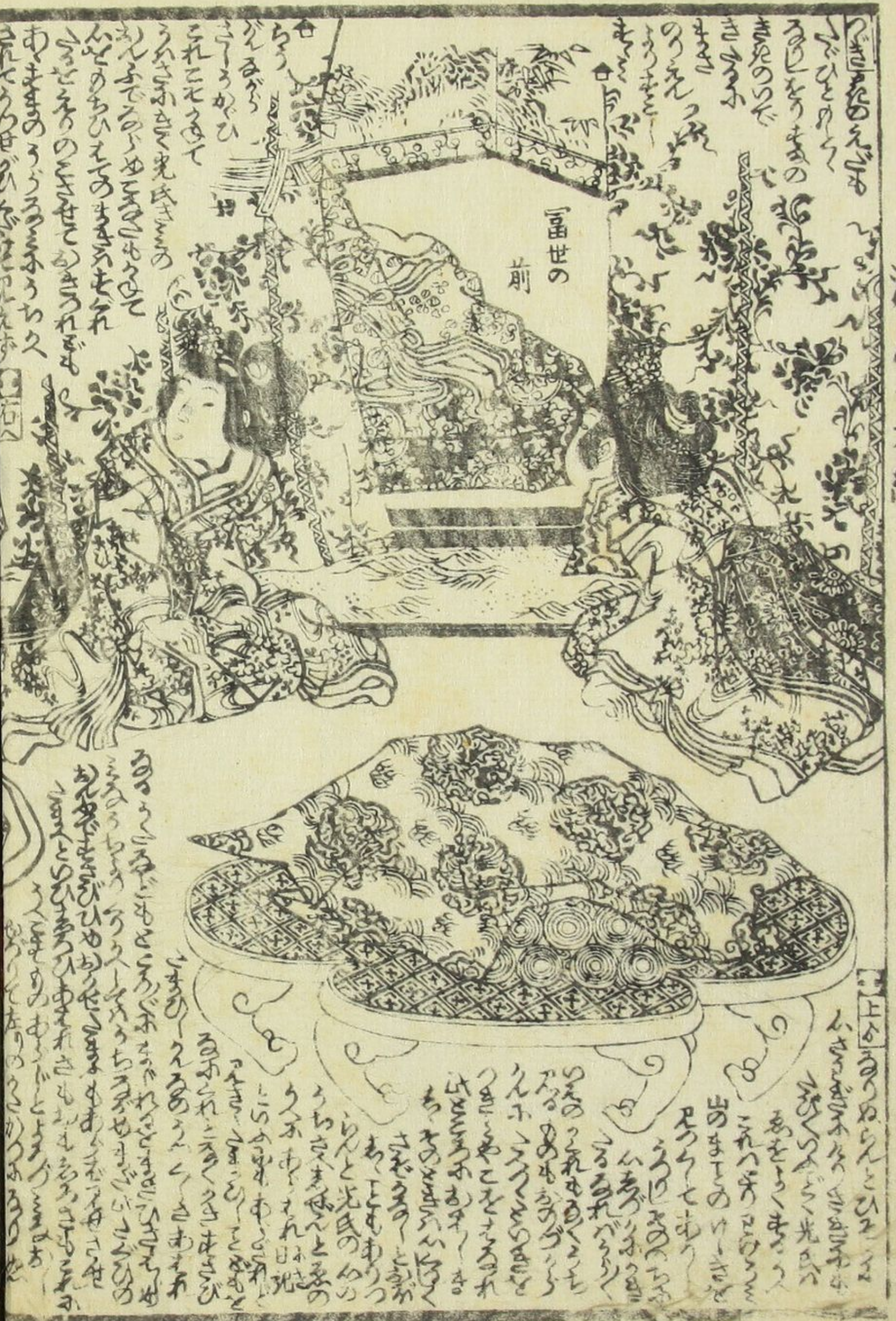
柳亭種彦





あなを
あなを
あなを
あなを
あなを

宗入洛西大井の里別館を
似つるゝ画せしる
物さうの似よしの
あなを
あなを
あなを
あなを
あなを







國貞画種彦作



東の志を國貞彦作

佛証法華新集 全二冊

佛証法華新集 全二冊

佛証法華新集 全二冊

佛証法華新集 全二冊

佛証法華新集 全四冊

佛証法華新集 全二冊 素貞年早春出版

書肆 江戸通油町 仙鶴堂 新屋在古瀬の藏

大鏡

月

夜



九六編下





倭冨田舎源氏

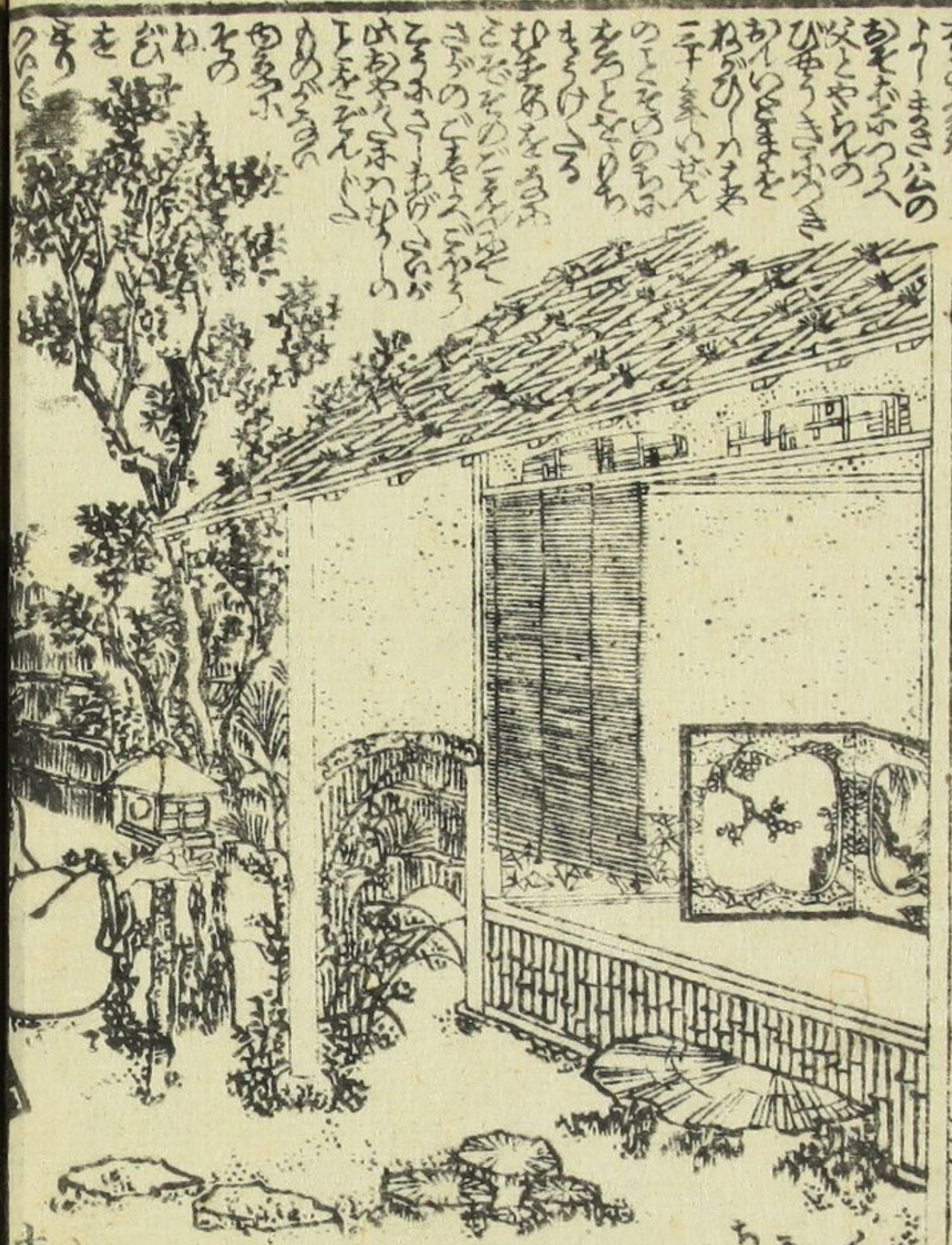
種彦作
國貞画

第廿六編 下冊

流傳本
板



源氏廿六編の
物語の序の巻の
巻の初めの
巻の初めの
巻の初めの



源氏廿六編の
物語の序の巻の
巻の初めの
巻の初めの
巻の初めの

源氏廿六編の
物語の序の巻の
巻の初めの
巻の初めの
巻の初めの

源氏廿六編の
物語の序の巻の
巻の初めの
巻の初めの
巻の初めの



源氏廿六編の
物語の序の巻の
巻の初めの
巻の初めの
巻の初めの



つぎに...
又ひて...
ちひを...
Suntar to...
Suntar to...

宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入

宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入



つぎに...
又ひて...
ちひを...
Suntar to...
Suntar to...

宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入

宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入
宗入



浄書道友
 仙女香
 美香香
 黒油美香香
 三丁目
 坂本氏製

浄書道友
 仙女香
 美香香
 黒油美香香
 三丁目
 坂本氏製

天保九年戊戌初春新彫

修紫田舎源氏

おせむらさねおるるげん

当年九五編より二十編まで
 柳亭種彦作
 歌川國貞画

佐野渡忍敵懸橋
 全六冊
 五雲亭貞秀画

復讐言國茶話支庫
 全四冊
 五雲亭貞秀画

金花猫婆化生鋪
 全六冊
 五雲亭貞秀画

柳亭種彦作
 歌川國貞画

櫻風呂花季開
 全四冊
 五雲亭貞秀画

松風ゆきの藤浪
 全八冊
 歌川國貞画

昔火焚火をア
 二冊
 五雲亭貞秀画

茶室のいろは
 二冊
 五雲亭貞秀画

仙女香
 美香香
 黒油美香香

四十八銅
 南條町
 三丁目
 坂本氏製



書物錦繪
 團扇地紙
 問屋

江戸通油町
 鶴屋喜右衛門

卷之二



